

科 目 名
選択外国語Ⅱ Selective Foreign LanguageⅡ (韓国語)

3年 後期 2単位 選択

申 明 直

【科目区分】

学士課程共通の学習効果との対応：1-(1), 2-(1), 3-(5)

建築学科教育カリキュラムとの対応：

学習・教育目標	JABEE基準1の(1)の知識・能力	コース名	必修／選択の別	授業時間
A	－	建築総合コース	選択	22.5時間
	A 4	建築計画コース		
	f, g	建築構造コース		

【概 要】

「韓国語Ⅱ」では、「韓国語Ⅰ」で覚えた「ハングル文字」を利用し、簡単な生活会話を学ぶ。インターネットによる韓国関連の情報検索を行う。韓国の歌などの文化を通して韓国語を楽しく学ぶ。

【到達度目標】

- (1) 韓国語での自己紹介、時間や道を尋ねたりするなどの生活会話を学ぶ。
- (2) 韓国語の疑問・否定・敬語・過去の表現を学ぶ。
- (3) 韓国語でインターネット検索キーワードを入力し、韓国関連情報を調べる練習をする。

【授業計画】

テ ー マ	内 容
① 第5課（文型）	「～ます」の韓国語表現
② 第5課（会話）	助詞（～に／～を）と会話
③ 第6課（文型）	未来に関する韓国語表現
④ 第6課（会話）	動詞「～に行く／来る」の韓国語の表現と会話
⑤ 第7課（文型）	過去に関する韓国語表現
⑥ 第7課（会話）	助詞「～で」と語尾「～して」の表現と会話
⑦ 総合練習・中間テスト	
⑧ 第8課（文型）	時間に関する表現
⑨ 第8課（会話）	「どれくらいかかりますか」の表現と会話
⑩ 第9課（文型）	尊敬を表す文型
⑪ 第9課（会話）	「いつですか」の韓国語の表現と会話
⑫ 第10課（文型）	柔らかい「尊敬」の表現
⑬ 第10課（会話）	「～は何ですか」の表現と会話
⑭ パソコンへのハングル 入力方法練習	「～に何がありますか」の韓国語表現と会話
⑮ 総合練習①	簡単な自己紹介 学生自身による自己評価

【評価方法】

- 1) 課題、中間及び期末テストの成績を通じて総合的に判断する。
- 2) 全授業終了後に学生自身による自己評価を行う。

【教科書・教材】

テキストは Easy Korean Academy 著、『Easy Korean for foreignersⅠ』、Language Plus を使い、参考書は油谷幸利『朝鮮語入門』ひつじ書房、辞書は油谷幸利他編『朝鮮語辞典』小学館（あるいは電子辞書）が好ましい。テキストの別売CDも参考にしてほしい。

【履修上の注意】

テキストと共に関連CDをよく聞いてCDと同じように言えるまで復習してもらいたい。韓国語の多様な表現を学ぶためには、韓国の歌や映画などを通して自然に韓国語の文型を慣れるようにすることがいい方法である。